特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

年 月 日

印

茨城県知事 殿 (県北県民センター扱い)

届出者

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)の規定により、特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

工均	易又は事業場の名称		整理番号			
工均	易又は事業場の所在地		受理年月日	年	月	日
	特定施設の種類		施設番号			
	有害物質使用特定施設の該当 の有無	有 無	審査結果			
第	特定施設の構造	別紙1のとおり。	備考			
5 条	特定施設の設備(有害物質使 用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。				
第 1 項関	特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。				
	汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。				
係	排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。				
	排出水の排水系統別の汚染 状態及び量	別紙5のとおり。				
	排出水に係る用水及び排水 の系統	別紙6のとおり。				
	有害物質使用特定施設の種類					
第 5	有害物質使用特定施設の構 造	別紙7のとおり。				
条第	有害物質使用特定施設の使 用の方法	別紙8のとおり。				
2 項	汚水等の処理の方法	別紙 9 のとおり。				
関係	特定地下浸透水の浸透の方 法	別紙10のとおり。				
	特定地下浸透水に係る用水 及び排水の系統	別紙11のとおり。				

様式第1 (裏面)

	有害物質使用特定施設又は有 害物質貯蔵指定施設の別	有害物質使用特定施設 有害物質貯蔵指定施設	
	有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。	
第 5 条	有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。	
第 3 項	有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の使用 の方法	別紙14のとおり。	
関係	施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。	

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番 号及び名称(指定地域特定施設にあつては、名称)を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用 すること。
 - 5 印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限つて欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 9 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

特定施設の構造

工場又は事業場にお ける施設番号			
特定施設号番号及び 名称			
型式			
構造			
主 要 寸 法			
能力			
配置			
設 置 年 月 日	年 月 日	年	月日
工事着手予定年月日	年 月 日	年	月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年	月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年	月 日
その他参考となるべき事項			

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
 - 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の設備

工場又は事業場にお ける施設番号							
特定施設号番号及び 名称							
設 備							
構造							
主 要 寸 法							
配置							
設 置 年 月 日	年	月	日	年	月	日	
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月	日	
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月	日	
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月	日	
その他参考となるべ き事項							

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

	易又は事 施設番号		易にも	îけ								
特定称	E施設号	番号	及て	が名								
設	置	埧	易	所								
操	業	の	系	統								
使	用時	間	間	隔								
1日	当たり	の使	用眼	間								
使力	用の季	節	的 変	動								
む。	才料(消)の種類 が1日当	頁、信	き用方	法								
	種 類	•	項	目	通	常	最	大	通	常	最	大
汚水等の汚染状態	種類	•	項	目	通	常	最	大	通	常	最	大
汚水等の汚染状態 汚	水		O	HID III	通通	常常	最	大	通通通	常常	最	大
	水		O									

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

	易又は を設番	事業:	場にd	おけ								
処Ŧ	浬施訁	没の記	0 置 均	易所								
設	置	年	月	日		年 月	月 日			年 月	1 日	
ΙĮ	事着导	手予定	こ 年月	日		年 月	∃ 日			年 月	日	
ΙĮ	事完月	战予员	官年月	日		年 月	∃ 日			年 月	日	
使月	用開 如	出予定	2年月	日		年 月	∃ 日			年 月	日	
種	類	及 ひ	型	式								
構				造								
主	要	Ē.	寸	法								
能				力								
処	理	の	方	式								
処	理	の	系	統								
集	水及7	び導力	くのオ	法								
使	用!	時間	間	隔								
1日	当た	りの(吏用印	寺間								
使	用の) 季 [節変	動								
		すの1[]使用:		こり								
	種 類 ・ 項		目	通	常	最	大	通	常	最	大	
汚	種	類 •	項	П	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
水等の汚染状態及び量												
態及び量												
		量(m³	/日)									
		類、1. 記量及 ¹										
排占	出水	の排	出方]法								
その 事項		考と	 なる/	き								

ついて記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排出水の汚染状態及び量

	易又/ を設す		業場	まにま	うけ								
	種	類	•	項	目	通	常	最	大	通	常	最	大
排出水の汚染状態													
排	出	小	<	の	量	通	常	最	大	通	常	最	大
		(m³/	日))									
その 事!	の他領	参考。	とな	ころ^	(き								

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

用 途 使 用 水 用水使用量(m³/日)	用水及び排水の系統			
		用途	使 用 水	用水使用量(m³/日)
	用途別用水使用量			
用途別用水使用量				
用途別用水使用量				
用途別用水使用量				

参 考 事 項

(項目選定のものは該当項目を で囲むこと。)

資 本 金			í	逆業員数	全 体 当該工場	人人
主要製品			i	喿業 時 間	午前 時~午後	時
用途地域				敷 地 面 積 建 物 面 積		m ³
付近見取り図 (案内図)	下記のとお	らり・別添の	とおり 「	電話番号		
担当部課長			ā	担 当 者		
排(該当	()を経て()	を経て(川) に至る。 海	
排 出 先の と と と と と と と と と と と と と と と と と と	久慈川水垣	〈域 〔第一種,第	-	涸沼水垣 桜川水垣 霞ヶ浦水 利根川水	成 く域 く域	
付近見取り図						
排水の地	下 浸 透	無	有	有の場合		m³/日